

「ふるさと応援 茶の恵み」第2弾

ティースイーツ「あおりカシスミルクティー」新発売

日東紅茶でおなじみの三井農林株式会社(本社:東京、社長:柴沼隆之、資本金:74億2千5百万円)では、このたび、あおりカシスの会(青森県 青森市)協力のもと、「ふるさと応援 茶の恵み」第2弾として、青森産カシスを使用したティースイーツ「あおりカシスミルクティー」を開発いたしました。11月18日(金)より新発売いたします。

■ふるさと応援 茶の恵みについて

「ふるさと応援 茶の恵み」は「三井農林のお茶でお客様に笑顔を届けたい」という想いから生まれ、今年から始めた取り組みです。「お茶で日本を元気に！」をコンセプトに、三井農林が培ってきた技術を活かし、地方自治体と連携。特色のあるご当地原料を活かした商品開発を通して、お客様の健康と地域活性化を応援しております。第1弾では、愛媛県内子町の特産品「じゃばら」と当社の茶の調達力を活用した商品開発を行いました。

第2弾は、あおりカシスの会協力のもと、青森産カシスと当社のインスタントティーの技術を活かし、ティースイーツ「あおりカシスミルクティー」を開発いたしました。青森市は約40年に渡りカシスの栽培に力を入れており、日本一の生産量を誇る国内最大の産地として注目を集めています。あおりカシスの会は、その青森市を中心とした生産者団体として、質の高いカシスの生産・販売を行っております。



■あおりカシスミルクティー

「あおりカシスミルクティー」は、心をこめて丁寧に一粒一粒手摘みされたあおりカシスと当社が培ってきたインスタントティーの技術を活用したインスタントミルクティーです。飲むスイーツ「ティースイーツ」をコンセプトに、甘酸っぱく濃厚なカシスの味わいをデザート感覚でお楽しみいただけるよう果実をまるごと微粉碎したカシス粉末を使用しました。

三井農林株式会社

パッケージには、「ティースイーツ」のコンセプトを体現すべく、カシスの実とティースイーツの文字を上品に組み合わせました。その下に使用した模様は青森伝統の「こぎん刺し」。明治から大正時代に作られた古作こぎんの着物を本商品のパッケージ用に撮影し、カシス色をイメージして彩りました。こぎん刺しを使用するにあたっては、山端家昌(やまはた いえまさ)氏にご協力いただきました。青森県出身の山端氏は、こぎん刺しをグラフィックデザイナーの視点で模様の研究・応用に取り組み、その魅力を世界中で楽しんでもらうことを目指し精力的に活動されています。こぎん刺しの味わい深くぬくもりのある柄が、青森の自然に育まれたカシスの恵みを詰めた本商品の価値を一層引き立てています。

日本一の生産量を誇る「あおりカシス」と青森伝統の「こぎん刺し」。
青森の今と伝統が詰まったティースイーツ「あおりカシスミルクティー」の濃厚で贅沢な味わいをお楽しみください。

■商品特長

- ・あおりカシスの果実をまるごと微粉碎したカシス粉末使用。
- ・デザート感覚で楽しめる飲むティースイーツ。

商品名	内容量	荷姿	希望小売価格 (税抜)	JANコード
あおりカシスミルクティー8袋入り	21.5g×8袋	(10)×2	1,000円	4902831-509003

■あおりカシスの会

青森市におけるカシスの生産・加工・販売に関する普及活動を推進するとともに、カシス製品開発による生産者の所得向上、地域経済の活性化に資することを目的に設立されました。品質向上、生産量の増加、ブランド価値の確立、販路拡大と新商品の開発、健康効果の研究など多岐にわたり普及活動を行っております。

2015年には、「あおりカシス」は農林水産省地理的表示登録産品第1号として登録されました。

■山端 家昌(やまはた いえまさ)

グラフィックデザイナー、kogin.net主宰。青森県出身。OACクリボラ展2006 外務大臣賞(最高賞)受賞、香港国際ポスタートリエンナーレ入選。グラフィックデザイナーの視点で模様の研究・応用に取り組み、現代に生きるこぎん模様を『kogin』と名付け、その魅力をkogin.netを通じ世界へ向け発信、リゾートホテルや百貨店の店舗装飾協力など多方面で活躍を続けています。

<http://kogin.net/>

三井農林株式会社

〒105-8427 東京都港区西新橋1-2-9(日比谷セントラルビル)